

令和5年度 中学部 1年 (Ⅱ課程A類型) 職業科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
70	1学年 24名		職業・家庭 楽しい職業科 わたしの夢につながる

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れることができる。道具の名称や扱い方、作業に必要な専門用語を知り、安全に作業ができる。(中学部1段階) (思判表力)職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くことができる。教師からの説明や掲示で作業目標や作業内容を理解し、報告、連絡、相談ができる。(中学部1段階) (学・人)働く事に興味や関心をもち、将来の職業生活の実現に向けて、実践的な態度を身に付けることができる。作業を確実に成し遂げることで達成感を得る(中学部1段階)		
------	---	--	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
----	----	----------	------------	--------	------------

通年		(知及技)【職業生活に必要な知識や技能について知ることができる】正しい身なりで道具を安全に使い、指示された作業に取り組むことができる。(中1段階-Aイ②) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割について気付くこと。(中1段階-Aイ①) (学・人)働くために必要な力について知ることができる。	(知・技)自分で作業着を正しく着用しようとしている。道具を安全に使用しようとしている。指示された作業に取り組もうとしている。 (思・判・表)自分の担当する作業内容理解しようとしている。作業場所が分かり、移動できる。必要な道具が選べる。 (主学)教室への入室時など必要な場面で挨拶している。自信の活動を振り返り、自己評価することができる。	「作業の心得」 仕事に必要な身だしなみ、挨拶、報連相、協力、清掃、安全について。 「作業内容、目標について」 作業内容(方法)、作業場所、必要な道具について。	・作業中意識して欲しいことを、授業前に復唱して大切なことを意識するようにする。 ・挨拶や報告など作業内容毎に立てられた目標の具体的な行動を意識して行うことができる。 ・作業名、作業場所、使用道具、について知り、手順や安全な作業について考える。
----	--	--	--	--	---

1学期	22	(知及技)【材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ることができる】作業内容や手順(作業場の準備、作業工程、片付け、清掃)を理解し取り組むことができる。(中1段階-Aイ②) (思判表力)【職業生活に必要な健康管理について気付くこと】自分の体調を確認することができる。体調や天気に合わせて服装を調整することができる。(中1段階-Aイ①)② (学・人)挨拶や報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	(知及技)敷草巻き、支柱立て、収穫などの作業内容や手順を理解し、取り組むことができる。必要な身なりと道具の準備、片付けなどが分かり、取り組むことができる。 (思判表力)自分の体調を伝えることができる。自分の体調を相談することができる。体調や天候に応じて帽子や上着の着脱ができる。作業の合間などこまめに水分補給することができる。 (主学)作業内容を理解し、自主的に活動しようとしている。報告、連絡、相談の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	「農作業」土作り、ナス、とうもろこし、トマト、の播種、移植、定植、灌水、施肥、除草、収穫、作業場の清掃・片付け	・土作り： unnecessary物は取り除き、細かくすることができる。 ・移植・定植： 傷つけないように適切な場所に植え付けができるようにする。 ・灌水、施肥： 適切な場所に適切な量を散布できるようにする。 ・収穫： 収穫に適した大きさなどを見極めることができる。傷つけないように収穫することができる。 ・収穫した野菜を家族に届けることで、達成感を得られるようにする。 ・自主的に作業場の清掃、片付けができるようにする。
		(知及技)【材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ることができる】作業内容や手順(作業場の準備、作業工程、片付け、清掃)を理解し取り組むことができる。(中1段階-Aイ②) (思判表力)【作業に当たり安全や衛生について気付く、工夫することができる】作業に当たり安全や衛生について気付く、工夫すること。(中1段階-Aイ①)② (学・人)挨拶や報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	(知及技)材料磨き、組み立て、ニス塗りなどの作業内容を理解し、取り組むことができる。必要な身なりと道具の準備、片付けなどが分かり、取り組むことができる。 (思判表力)使用する道具の安全性について考えて使用しようとしている。磨きや組み立て作業では材料を傷つけないように工夫して作業しようとしている。 (主学)作業内容を理解し、自主的に活動しようとしている。報告、連絡、相談の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	「木工作業」工具の使い方、注意事項、トレイ制作、道具の管理、作業場の清掃・片付け	・体験を通して、のこぎり、ハンマーの安全な使い方を知ることができるようにする。 ・道具の保管場所がわかり、自ら準備片付けができるようにする。 ・トレイ製作を通して、作業手順を覚えることができるようにする。 ・自分で作業の仕上がりを確認し、作業状況を報告できるようにする。 ・作業で使用した場所の清掃、片付けができるようにする。

2学期	28	(知及技)コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ることができる。(中1段階-Bア) (思・判・表)コンピュータ等の情報機器に触れ、体験したことなどを他者に伝えることができる。(中1段階-Bイ) (学・人)他者の発表を聞いて、自分以外の様々な考えに気づくことができる。	(知及技)ipadの情報機器の電源のオンオフや音量の調整などの基本的な使い方を理解して使用することができる。 (思・判・表)プレゼンテーションソフトなどを用いて、自信の体験や好きな物などを伝えることができる。 (主学)他者の発表を聞いて、自分の意見との共通点や違いなどを見つけることができる。	「情報機器の活用」 ipadミッションズ キーボードの活用方法	・ipadの基本操作を学び、実践する。 ・自分の考え、経験を発表する。 ・学習の振り返りに活用する。
		(知及技)【働くことの意味などを知ることができる】自立と職業の大切さについて知ることができる。(中1段階-Aイ②) (思・判・表)【職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること】仕事の種類、様子、必要な技術について知ることができる。(中1段階-Aイ①)② (学・人)これまでの経験や学習したことから将来の職業について考えることができる。	(知及技)身の回りのことなど自分で生活するために必要な力について知り、身につけようとしている。(中1段階-Aイ②) (思・判・表)高等部の実習や卒業生の仕事内容や様子について知り、必要な技術について考えようとしている。(中1段階-Aイ①)② (主学)学習して知った職種やこれまでの経験から将来の職業について考えようとしている。	「自分の将来を考えよう」 子どもから大人になるとは自分の将来について考える 「自立と職業の大切さ」 自立するため、仕事をするために必要な力について。	・教科書を参考に自分でできること、助けてもらってできることについて考える。 ・働く為に必要な力はなにかを考えて、授業内で実践してみる。

3学期	20	(知及技)【材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ることができる】作業内容や手順(作業場の準備、作業工程、片付け、清掃)を理解し取り組むことができる。(中1段階-Aイ②) (思判表力)【作業に当たり安全や衛生について気付く、工夫することができる】使用する道具の安全性について考えて使用できる。収穫する野菜を傷つけないようにするなど衛生について工夫して作業することができる。(中1段階-Aイ①)② (学・人)挨拶や報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	(知及技)灌水、除草、収穫などの作業内容や手順、必要な道具の準備、片付けなどを理解し取り組むことができる。 (思判表力)軽量スプーンなど道具を使い、適量を意識して追肥などの作業ができる。収穫する野菜を傷つけないようにするなど安全性と衛生について工夫して作業することができる。 (主学)作業内容を理解し、自主的に活動することができる。報告の場面などがわかる。	「農作業」、キャベツ、チユマサンチュ、トマトの栽培 灌水、除草、収穫、作業場の清掃・片付け	・灌水、施肥： 適切な場所に適切な量を散布できるようにする。 ・収穫： 収穫に適した大きさなどを見極めることができる。傷つけないように収穫することができる。 ・収穫した野菜を家族に届けるたり、販売したりすることで達成感を得られるようにする。 ・自主的に作業場の清掃、片付けができるようにする。
-----	----	--	--	--	---

留意点 引継ぎ等					
-------------	--	--	--	--	--

令和5年度 中学部 1年 (II課程B類型) 職業科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
70	1学年 14名		職業・家庭 楽しい職業科 わたしの夢につながる

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れることができる。道具の名称や扱い方、作業に必要な専門用語を知り、安全に作業ができる。(中学部1段階) (思判表力)職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くことができる。教師からの説明や掲示で作業目標や作業内容を理解し、報告、連絡、相談ができる。(中学部1段階) (学・人)働く事に興味や関心をもち、将来の職業生活の実現に向けて、実践的な態度を身に付けることができる。作業を確実に成し遂げることで達成感を得る(中学部1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年		(知及技)【職業生活に必要な知識や技能について知ることができる】正しい身なりで道具を安全に使い、指示された作業に取り組むことができる。(中1段階-Aイア②) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割について気付くことができる。(中1段階-Aイイ) (学・人)働くために必要な力について知ることができる。	(知・技)作業着を着用しようとしている。道具を安全に使用しようとしている。指示された作業に取り組もうとしている。 (思・判・表)自分の担当する作業内容、作業場所、必要な道具を理解しようとしている。 (主学)教室への入室時など必要な場で挨拶している。自信の活動を振り返り、自己評価することができる。	「作業の心得」 仕事に必要な身だしなみ、挨拶、報道相、協力、清掃、安全について。 「作業内容、目標について」 作業内容(方法)、作業場所、必要な道具について。	・作業中意識して欲しいことを、授業前に復唱して大切なことを意識できるようにする。 ・挨拶や報告など作業内容毎に立てられた目標の具体的な行動を意識して行うことができる。 ・作業名、作業場所、使用道具、について知り、手順や安全な作業について考える。
1 学期	22	(知及技)【材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ることができる】作業内容や手順(作業場の準備、作業工程、片付け、清掃)を理解し取り組むことができる。(中1段階-Aイア②) (思判表力)【職業生活に必要な健康管理について気付くこと】自分の体調を確認することができる。体調や天気に合わせて服装を調整することができる。(中1段階-Aイイ)②) (学・人)挨拶や報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	(知及技)敷草巻き、支柱立て、収穫などの作業内容や手順、必要な準備、片付けなどに取り組むことができる。 (思判表力)自分の体調を行動で伝えることができる。帽子や上着の着脱で体調管理ができる。作業の合間などこまめに水分補給することができる。体調や天候に応じて帽子や上着の着脱ができる。 (主学)作業内容を理解し、活動しようとしている。報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	「農作業」土作り、ナス、とうもろこし、トマト、シマナーの播種、移植、定植、灌水、施肥、除草、収穫、作業場の清掃・片付け	・土作り： unnecessaryな物は取り除き、細かくすることができる。 ・移植・定植：傷つけないように適切な場所に植え付けができるようにする。 ・灌水、施肥：適切な場所に適切な量を散布できるようにする。 ・収穫：収穫に適した大きさなどを見極めることができる。傷つけないように収穫することができる。 ・収穫した野菜を家族に届けることで、達成感を得られるようにする。 ・自主的に作業場の清掃、片付けができるようにする。
		(知及技)【材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ることができる】作業内容や手順(作業場の準備、作業工程、片付け、清掃)を理解し取り組むことができる。(中1段階-Aイア②) (思判表力)【作業に当たり安全や衛生について気付き、工夫することができる】作業に当たり安全や衛生について気付き、工夫すること。(中1段階-Aイイ)②) (学・人)挨拶や報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	(知及技)材料磨き、組み立て、ニス塗りなどの作業内容や手順、必要な準備、片付けなどに取り組もうとしている。 (思判表力)使用する道具の安全性について考えて使用しようとしている。磨き作業では材料を傷つけないように作業しようとしている。 (主学)作業内容を理解し、活動しようとしている。報告、連絡、相談の場面などがわかりの場面などがわかり、学習活動に取り組もうとしている。	「木工作业」工具の使い方、注意事項、トレイ制作、道具の管理、作業場の清掃・片付け	・体験を通して、のこぎり、ハンマーの安全な使い方を知ることができるようにする。 ・道具の保管場所がわかり、自ら準備片付けができるようにする。 ・トレイ製作を通して、作業手順を覚えることができるようにする。 ・自分で作業の仕上がりを確認し、作業状況を報告できるようにする。 ・作業で使用した場所の清掃、片付けができるようにする。
2 学期	28	(知及技)コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ることができる。(中1段階-Bア) (思・判・表)コンピュータ等の情報機器に触れ、体験したことなどを他者に伝えることができる。(中1段階-Bイ) (学・人)他者の発表を聞いて、自分以外の様々な考えに気づくことができる。	(知及技)iPad等の情報機器の電源のオンオフや音量の調整などの基本的な使い方を理解して使用することができる。 (思・判・表)プレゼンテーションソフトなどを用いて、自信の体験や好きな物などを伝えることができる。 (主学)他者の発表を聞いて、自分の意見との共通点や違いなどを見つけることができる。	「情報機器の活用」 iPadの基本操作について キーボードの活用方法	・ipadの基本操作を学び、実践する。 ・自分の考え、経験を発表する。 ・学習の振り返りに活用する。
		(知及技)【働くことの目的などを知ることができる】自立と職業の大切さについて知ることができる。(中1段階-Aア(ア)) (思・判・表)【職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること】仕事の種類、様子、必要な技術について知ることができる。(中1段階-C7) (学・人)これまでの経験や学習したことから将来の職業について考えることができる。	(知及技)身の回りのことなど自分で生活するために必要な力について知り、身につけようとしている。 (思・判・表)高等部の実習や卒業生の仕事内容や様子について知り、必要な技術について考えようとしている。 (主学)学習して知った職種やこれまでの経験から将来の職業について考えようとしている。	「自分の将来を考えよう」 子どもから大人になるとは自分の将来について考える 「自立と職業の大切さ」 自立するため、仕事をするために必要な力について。	・教科書を参考に自分でできること、助けをもらってできることについて考える。 ・働く為に必要な力はなにかを考えて、授業内で実践してみる。
3 学期	20	(知及技)【材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ることができる】作業内容や手順(作業場の準備、作業工程、片付け、清掃)を理解し取り組むことができる。(中1段階-Aイア②) (思判表力)【作業に当たり安全や衛生について気付き、工夫することができる】使用する道具の安全性について考えて使用できる。収穫する野菜を傷つけないようにするなど衛生について工夫して作業することができる。(中1段階-Aイイ)④) (学・人)挨拶や報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	(知及技)灌水、除草、収穫などの作業内容や手順、必要な準備、片付けなどに取り組むことができる。 (思判表力)軽量スプーンなど道具を使い、適量を意識して追肥などの作業をしようとしている。収穫する野菜を傷つけないようにするなど安全性と衛生について工夫して作業している。 (主学)作業内容を理解し、自主的に活動しようとしている。報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	「農作業」、キャベツ、チユマサンチュ、トマトの栽培 灌水、除草、収穫、作業場の清掃・片付け	・灌水、施肥：適切な場所に適切な量を散布できるようにする。 ・収穫：収穫に適した大きさなどを見極めることができる。傷つけないように収穫することができる。 ・収穫した野菜を家族に届けるたり、販売したりすることで達成感を得られるようにする。 ・自主的に作業場の清掃、片付けができるようにする。

留意点 引継ぎ等	
-------------	--